

## 小田原市における福祉統計データ

## ●基礎人口編

- ・総人口は198,000人台でほぼ横ばいであるのに対し、世帯数は微増傾向にある。
- ・出生者数、年少人口、生産年齢人口は減少傾向にあるが、老年人口が増加しており、その結果高齢化率も増加している。
- ・高齢人口については今後も増加していくことが推測され、26年度には50,000人を超え、高齢化率も26.4%に達すると予測される。
- ・出生者数は第2次ベビーブームの昭和48年をピークに減少し、死亡者数は年々増加傾向にある。17年度には死亡者数が出生者数を上回った。
- ・要介護等認定者数についても、高齢者数の増加に伴い増加しており、今後も増加していくと推測される。
- ・身体障害者については、年間約200件ずつ増加しているが、身体障害者の約75%が60代以上の方であり、こちらも高齢者の増加によるものであると考えられる。
- ・知的障害者については、30代までで約70%を占めている。
- ・精神障害者については、この5年間で2倍以上の件数となっているが、手帳制度が確立されてから間もないためであると考えられる。また、年代別に見ると30代～50代が多く、ストレスや過労等の社会的な要因によるものであると考えられる。
- ・生活保護世帯数は、近年の不況により年々増加しているが、全体の約半数が高齢者世帯である。

## ●施設編

- ・特別養護老人ホーム等の定員数が増加すると、入所待機者数は一時的に減少するが、長期的には増加傾向にある。
- ・自立支援の考え方により、障害者グループホーム・ケアホーム利用者は増加傾向にある。また、地域作業所や通所・訪問型のサービス利用者も増加傾向にある。
- ・保育所数は近年変わっていないが、入所状況については地域によって入所需要を充分満たしきれている地域と満たしきれていない地域がある。

## ●サービス編

- ・介護サービス利用者は、居宅介護、地域密着型、施設介護サービス(特養、老健)で増加している。
- ・高齢化と核家族化に伴い、ひとり暮らし高齢者等昼食会参加者が増加している。
- ・特別障害者等手当受給者数は減少している年もあるが、長期的に見ると微増である。
- ・子育て支援センター等利用者については、平成17から19年度の3年間で1箇所ずつ設置されたこともあり、利用者は増加している。また、核家族化等により、子育てに関する手助けを求めたり、悩みを相談したりする相手が近くにおらず、気軽に相談できる場として子育て支援センターが普及してきたものであると考えられる。

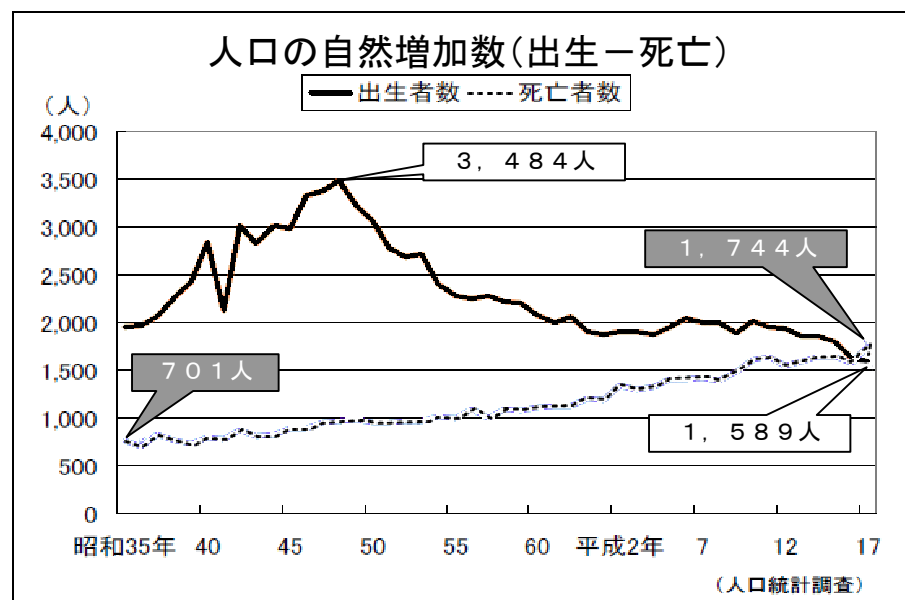
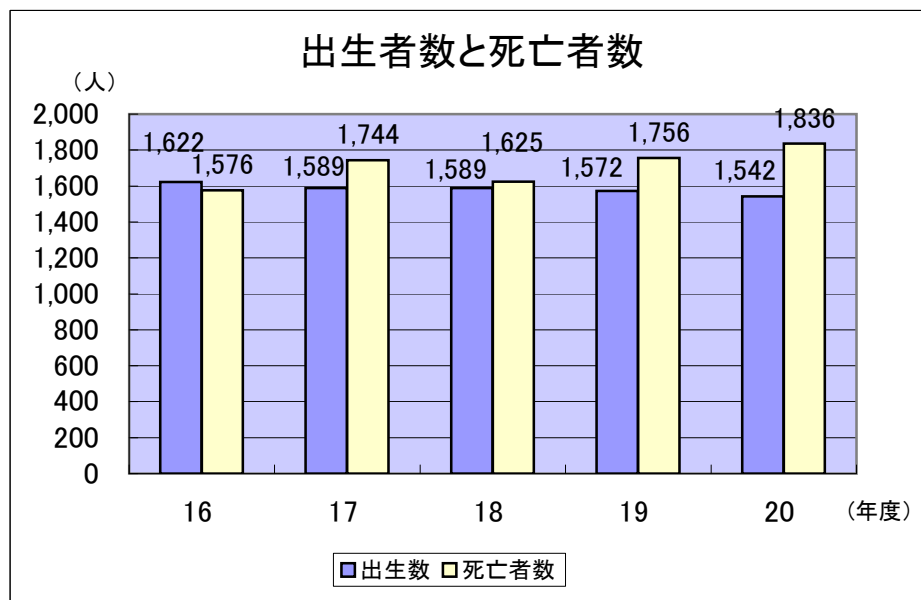
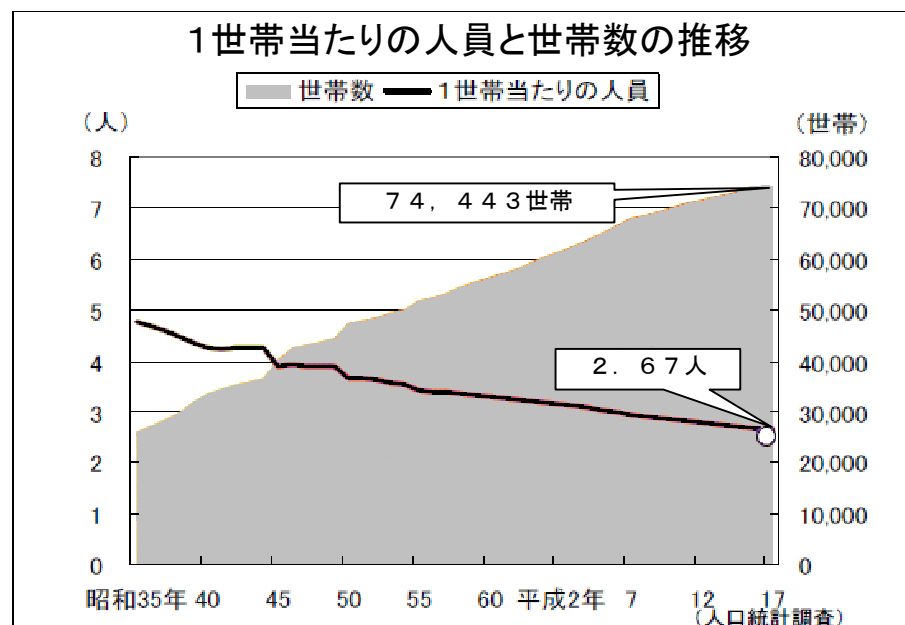
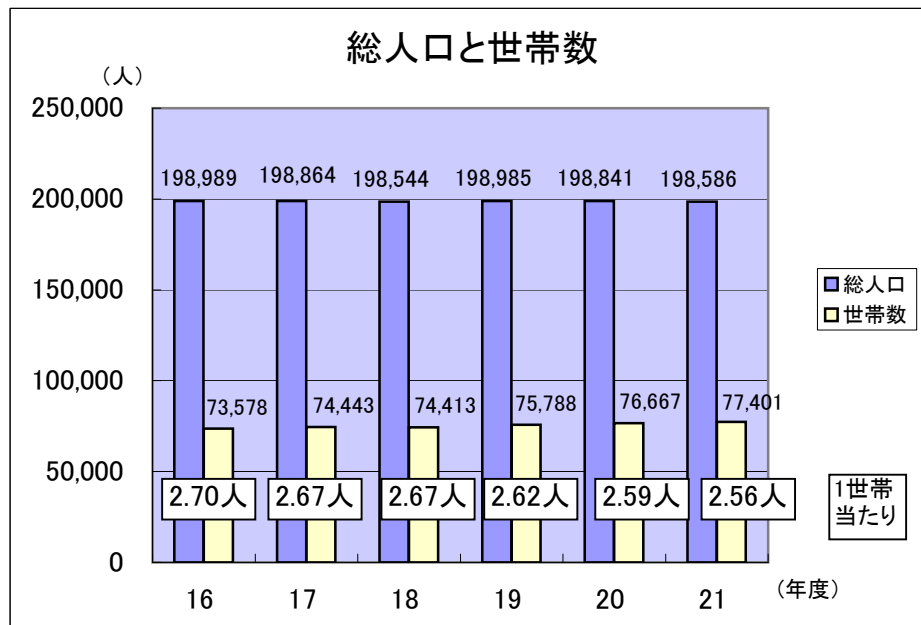
## ●相談編

- ・地域包括支援センターでの高齢者相談については、開設以来多くの相談を受け付けており、相談件数も年々増加している。平成19年度から20年度にかけては数字上は減少しているが、「介護予防ケアマネジメント事業」に関する相談件数(2,821件)を加算すると、実際には増加している。
- ・障害者サポートセンター等での障害者相談については、障害の区分ごとに相談場所が異なるため、施設ごとの相談件数に差があるが、平成19年度から20年度にかけてはほとんどの施設の相談件数が増加しており、今後も増加していくと予測される。
- ・育児相談については、昔なら同居の祖父母や近所の人との会話で解決した育児上の相談が、核家族化や近所づきあいの希薄化により身近に相談する人がおらず、行政に相談する人が増えたと考えられる。
- ・虐待相談・婦人相談については、配偶者暴力や児童虐待についての専門窓口が開設されたことにより、相談件数が増加している。
- ・子育て支援センターでの子育て相談については、増設による利用者の増加に合わせて、相談件数も増加している。

## ●その他

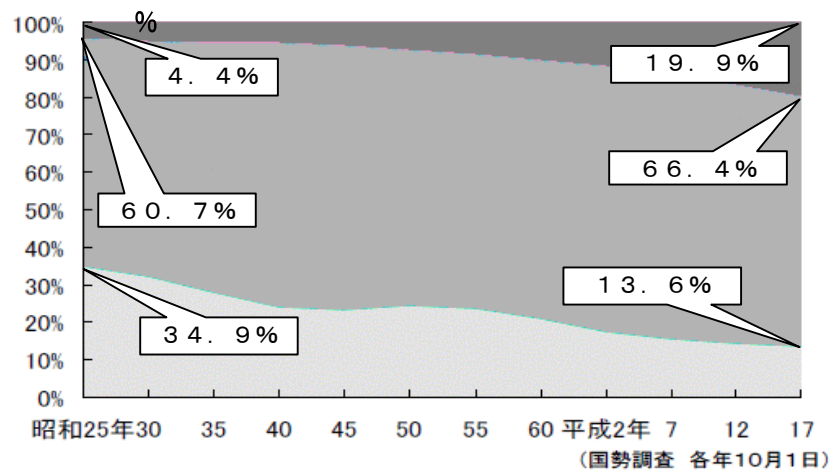
- ・ボランティアについては、近所づきあいが希薄化する一方で、何らかの社会貢献をしたいと考える人が増え、その結果としてボランティア登録をする人が増えている。
- ・老人クラブ会員数は、高齢者の増加に反し減少傾向にある。これは、ライフスタイルや価値観の多様化などによるものと考えられる。また、役員不足による解散がクラブ数・会員数ともに減少の原因ともなっている。

●基礎人口編



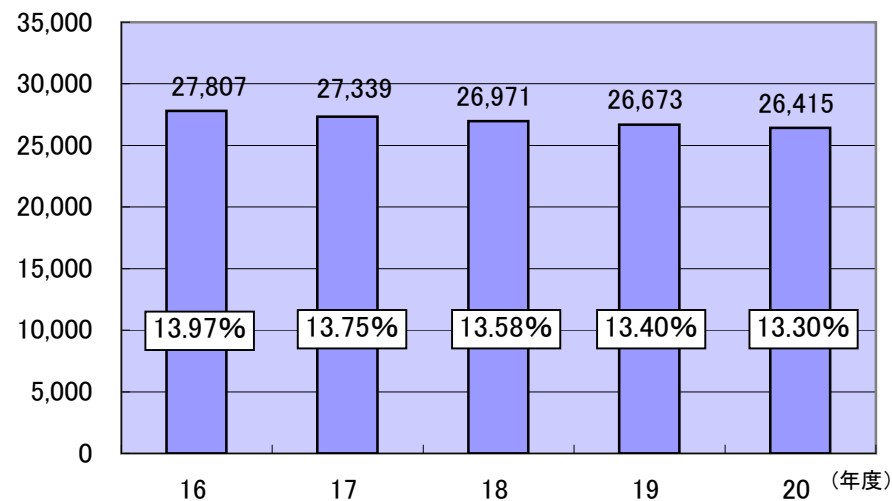
### 年齢3区分別人口割合の推移

□年少人口(0~14歳) ■生産年齢人口(15~64歳) ■老年人口(65歳以上)



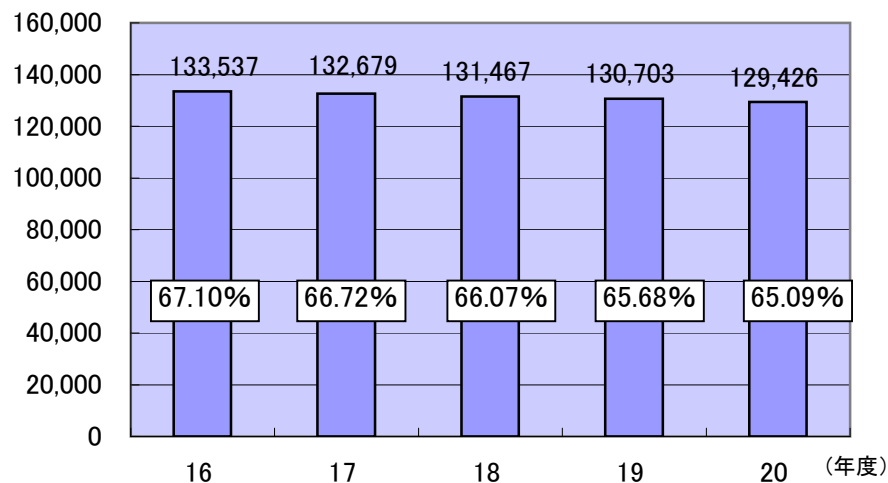
### 年少人口(0~14歳)

(人)



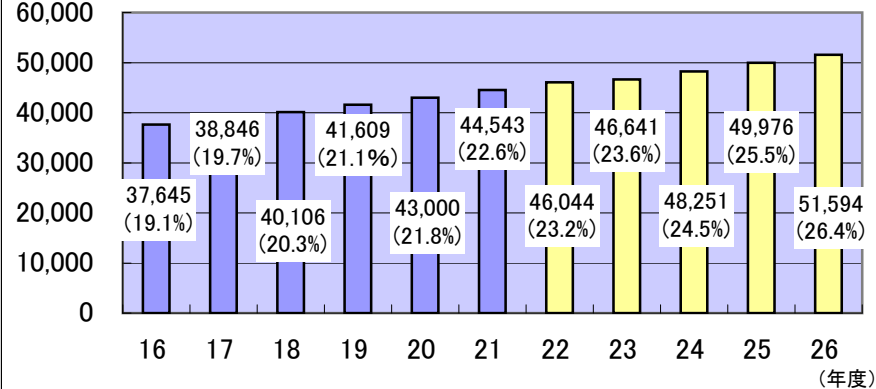
### 生産年齢人口(15~64歳)

(人)



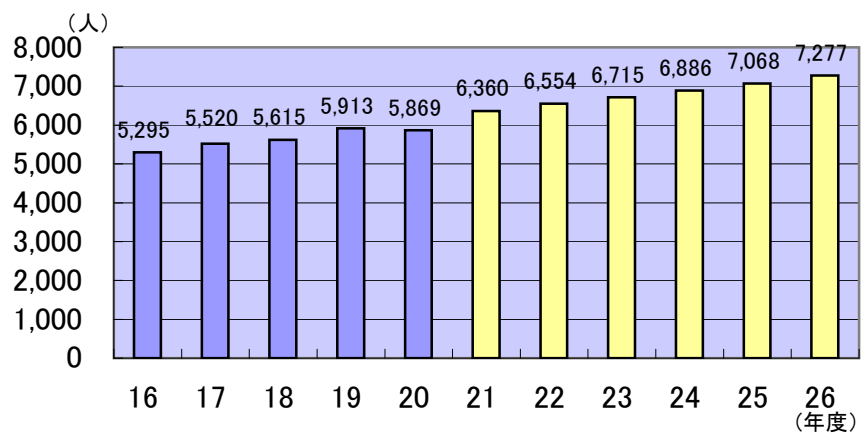
### 老年人口(65歳~)と高齢化率

(人)



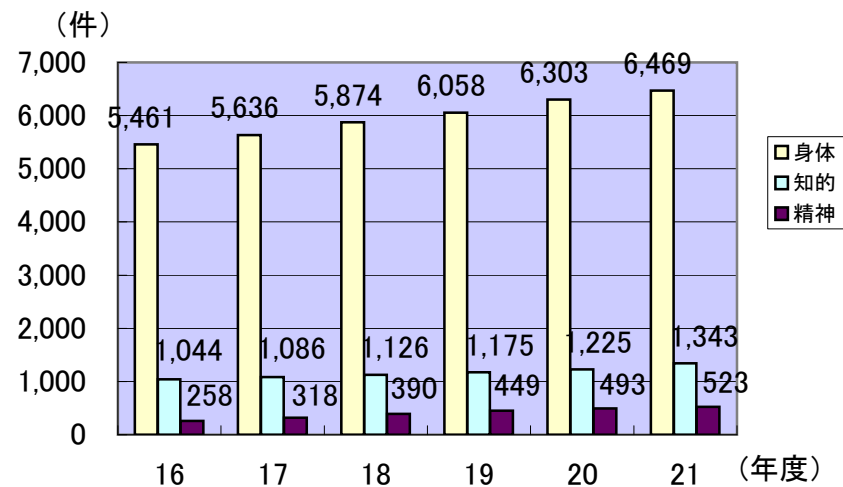
(※22年度以降は推測値)

要介護等認定者数

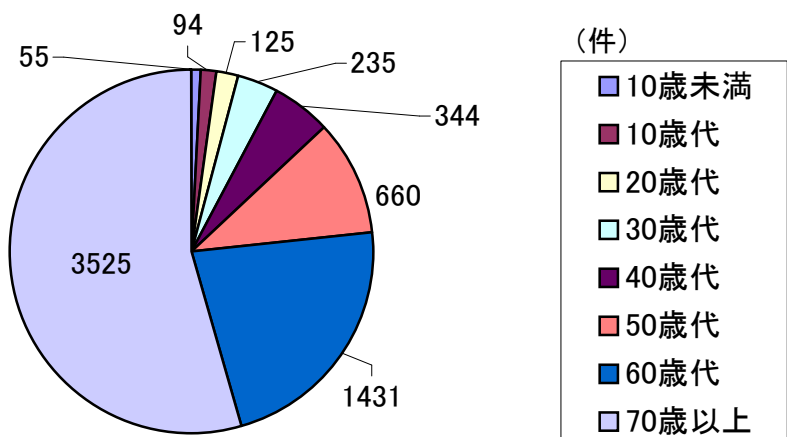


(※21年度以降は推測値)

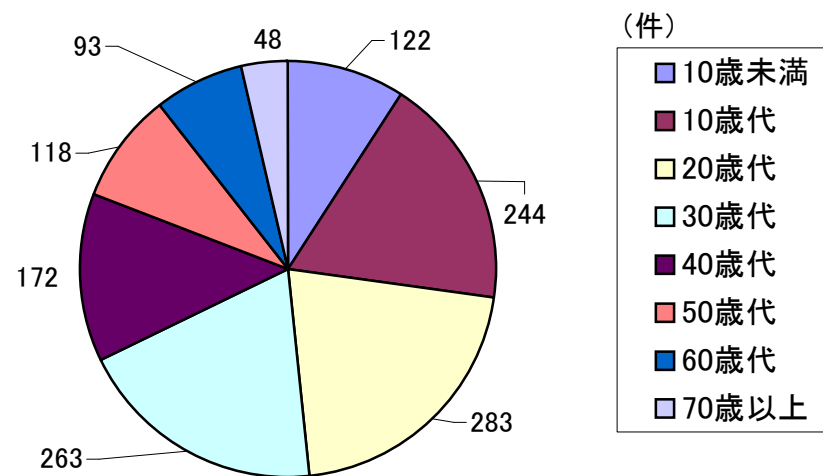
障害者手帳発行件数



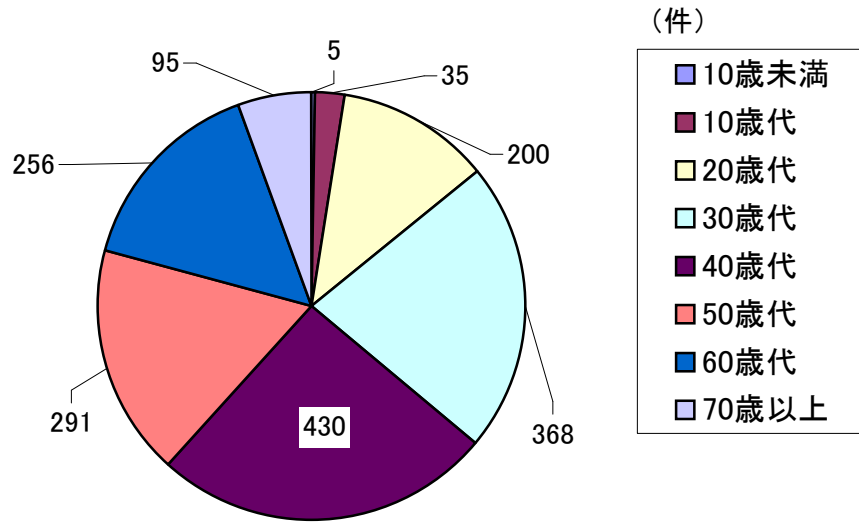
年代別身体障害者手帳発行件数(21年度)



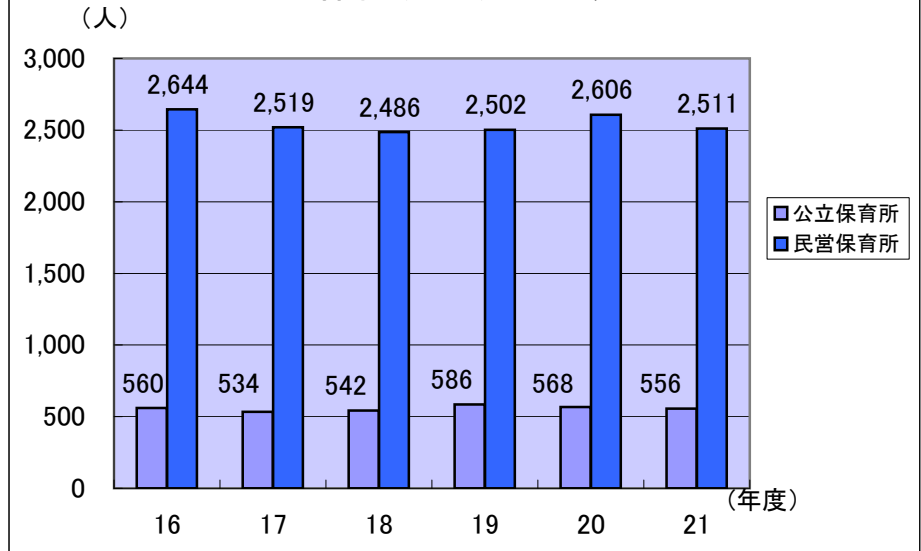
年代別知的障害者手帳発行件数(21年度)



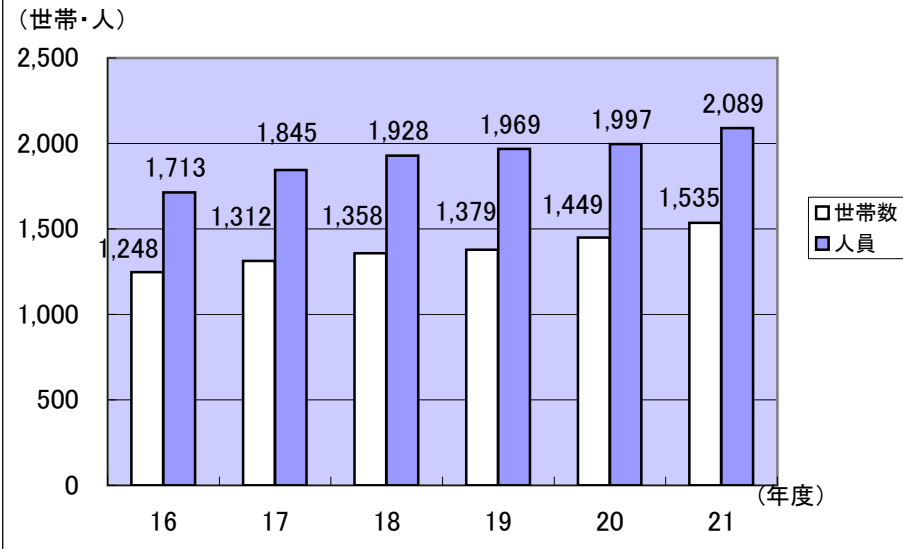
年代別精神障害者通院件数(21年度)



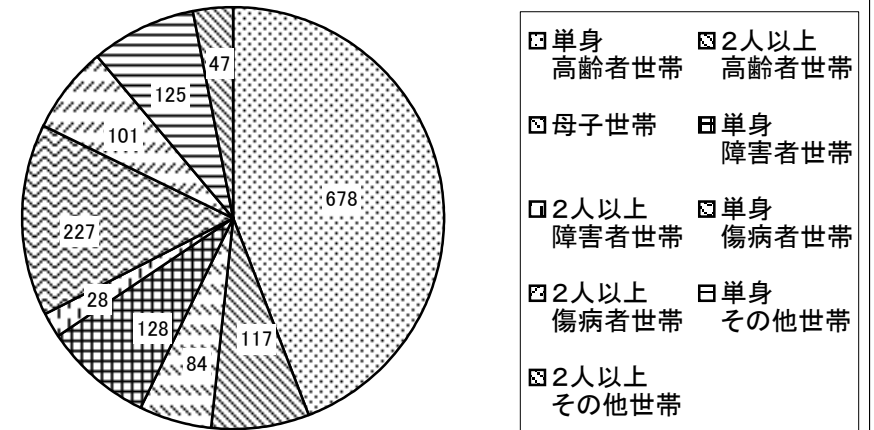
保育所入所児童数

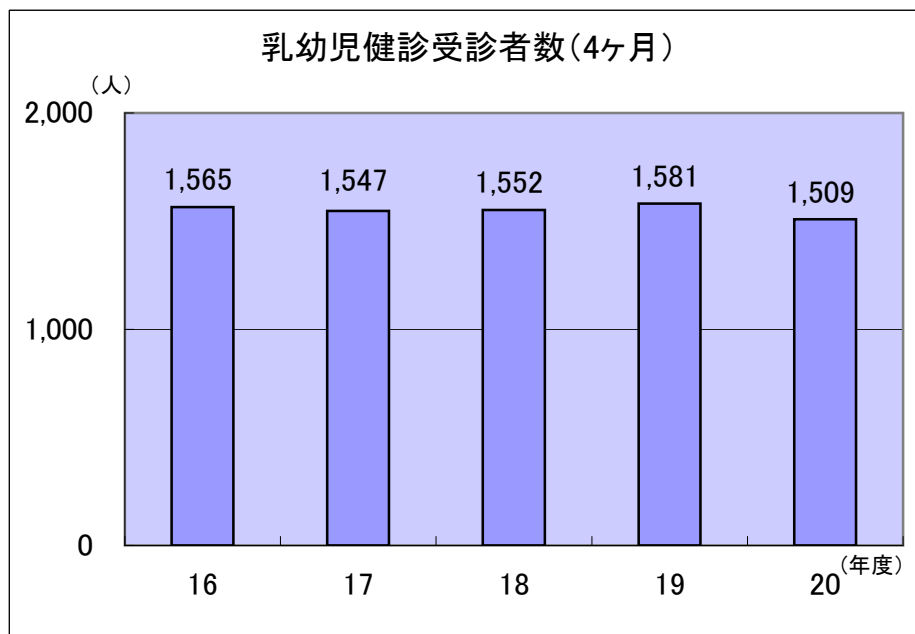


生活保護(世帯数、人数)

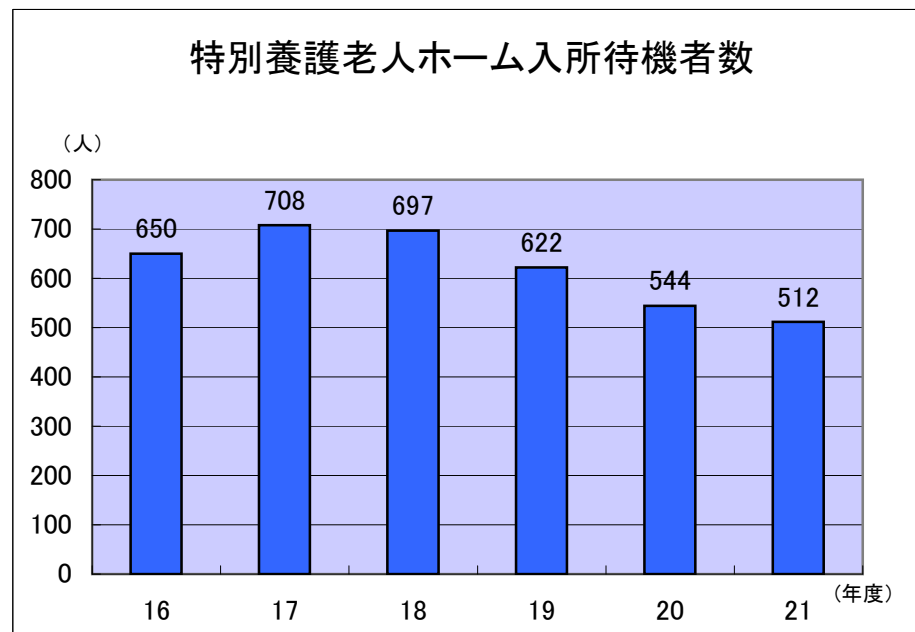
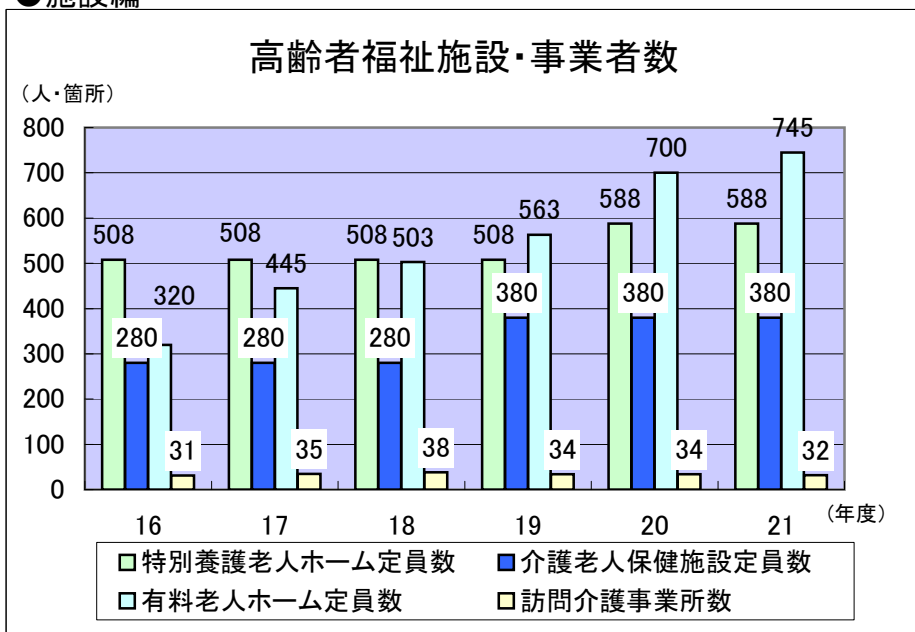


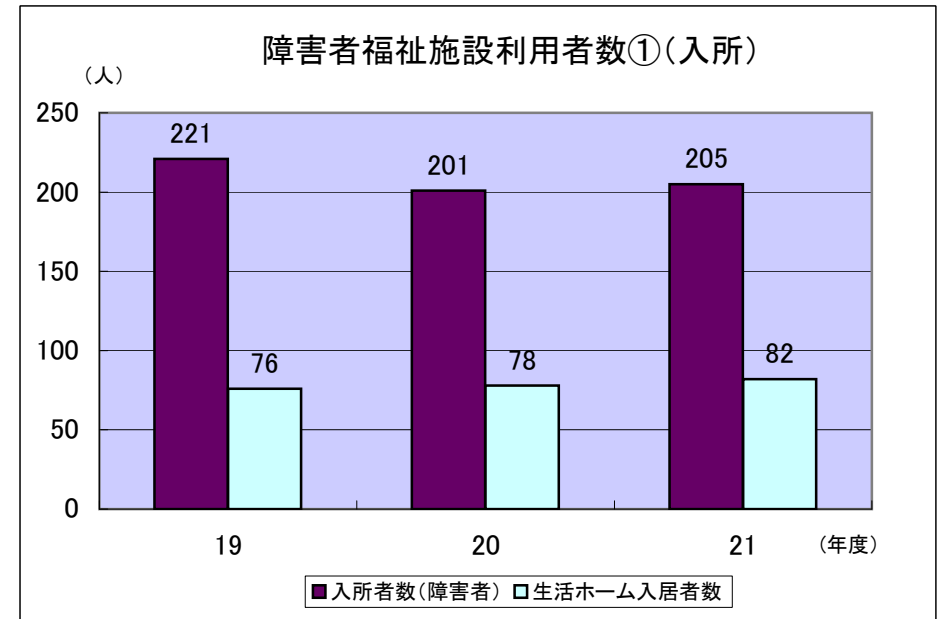
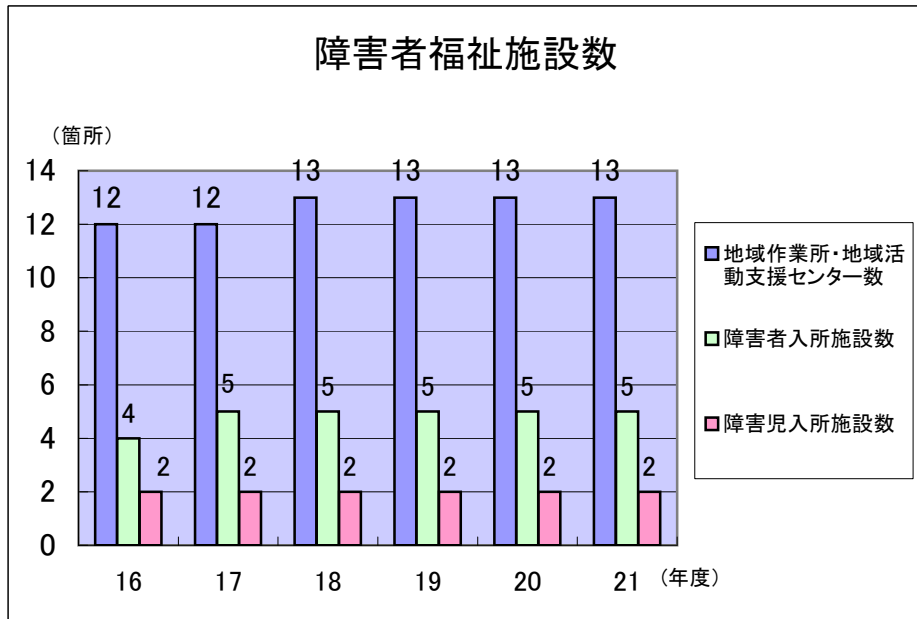
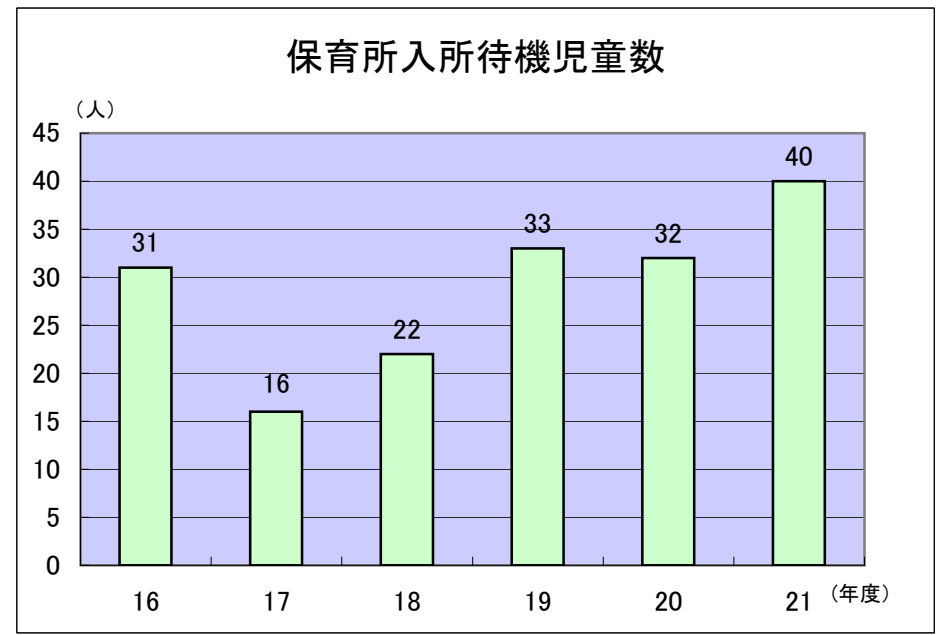
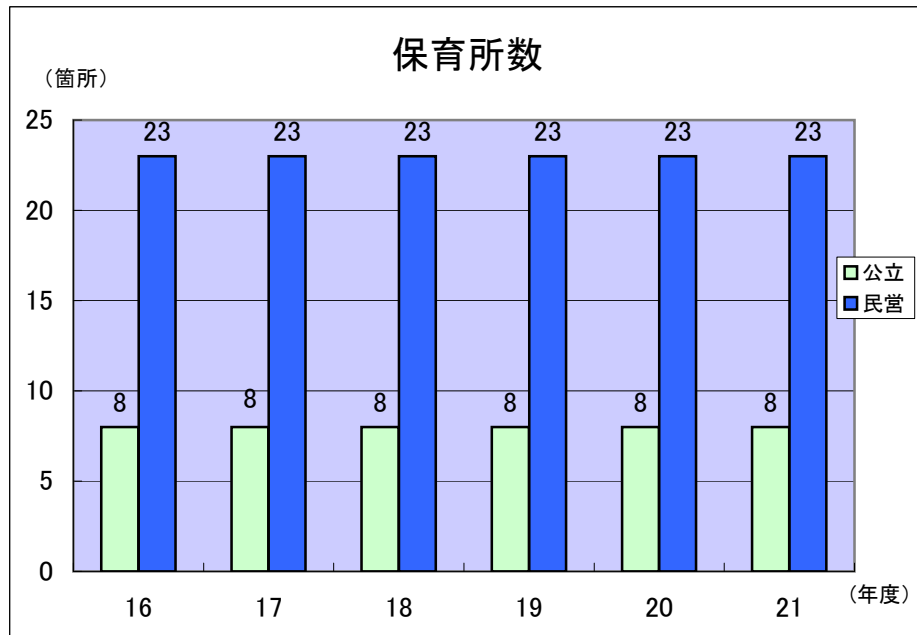
生活保護世帯内訳(平成21年度)

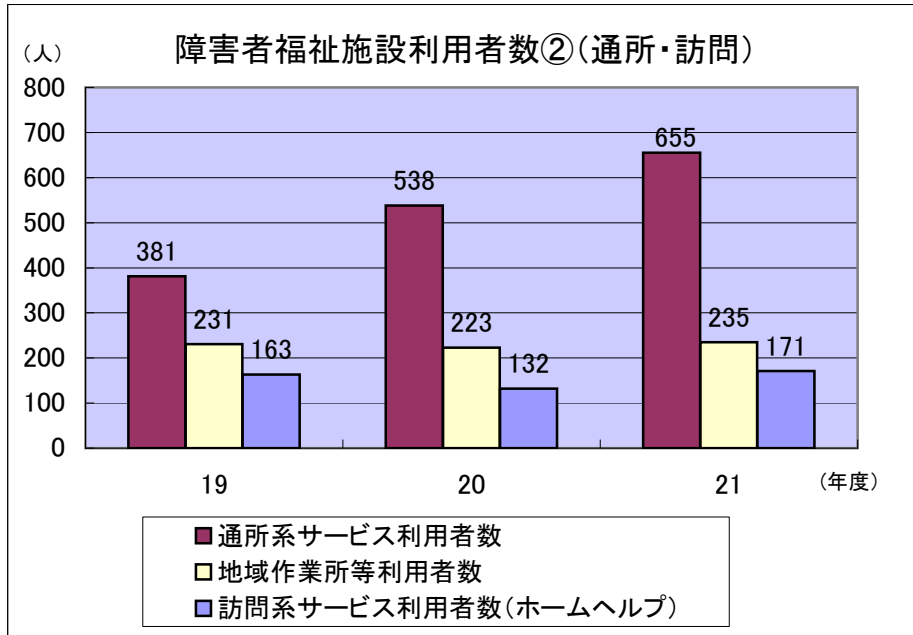




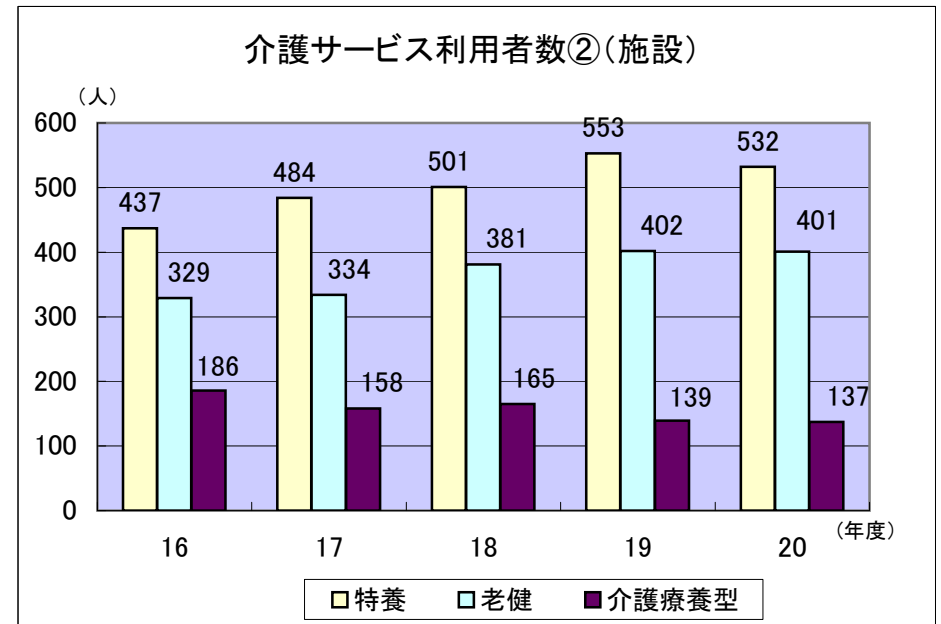
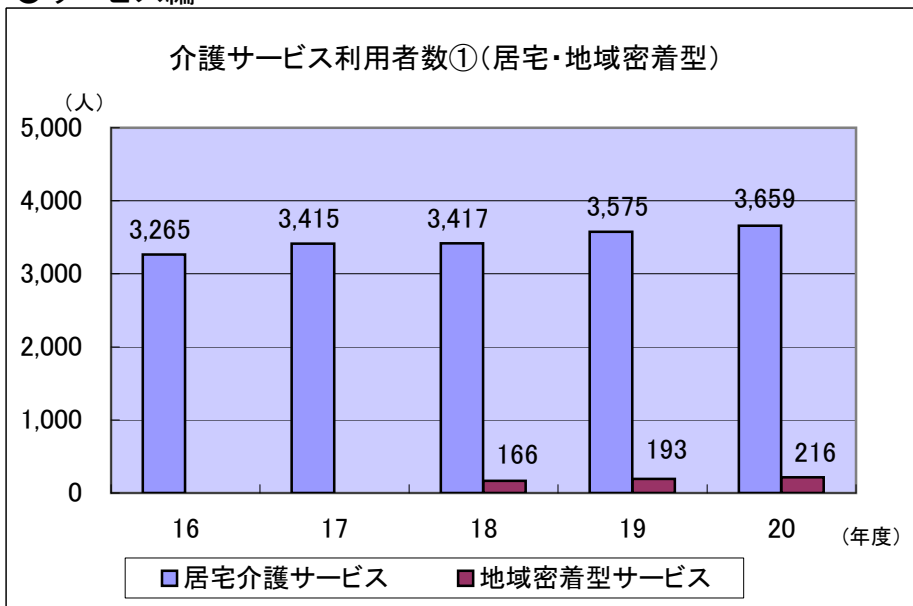
●施設編

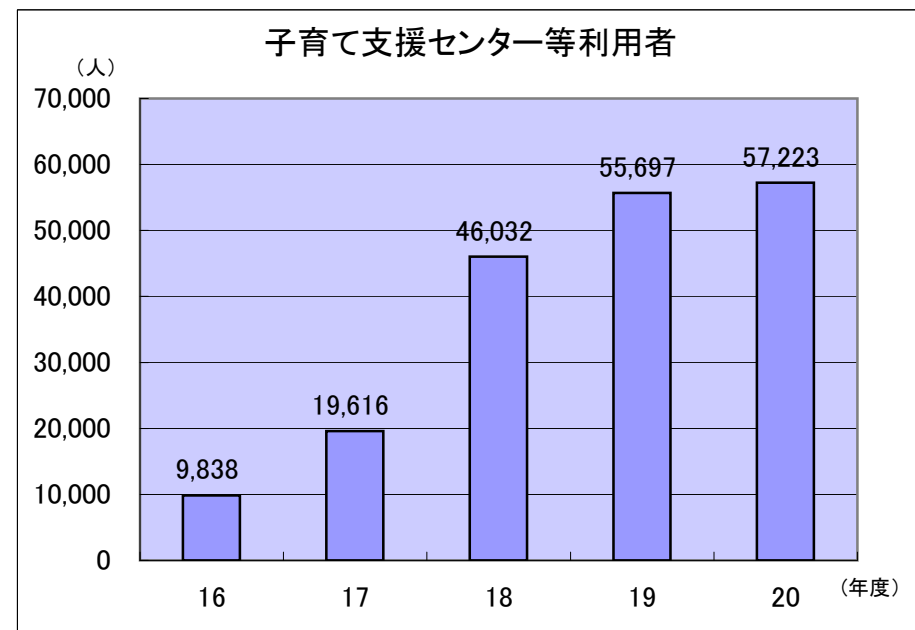
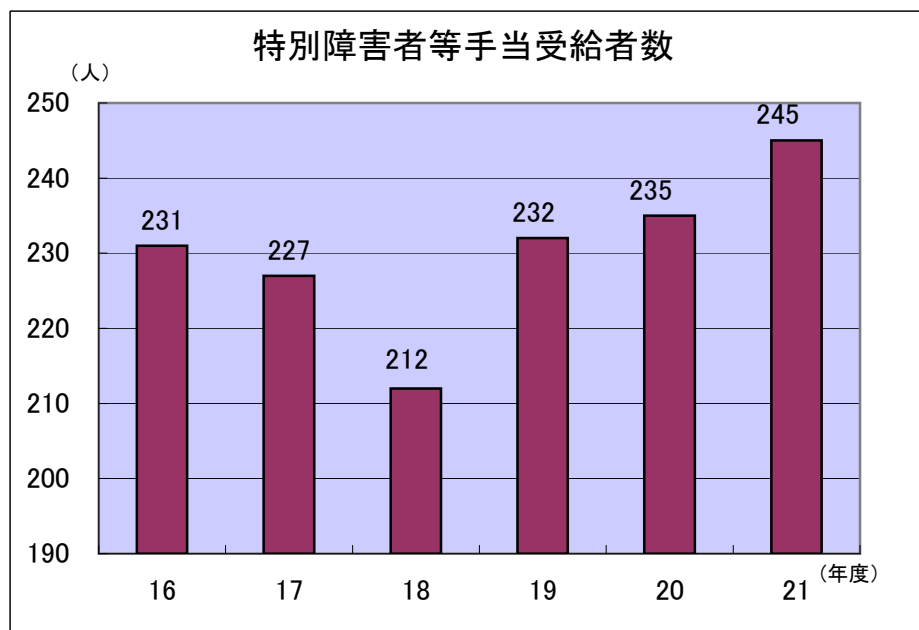
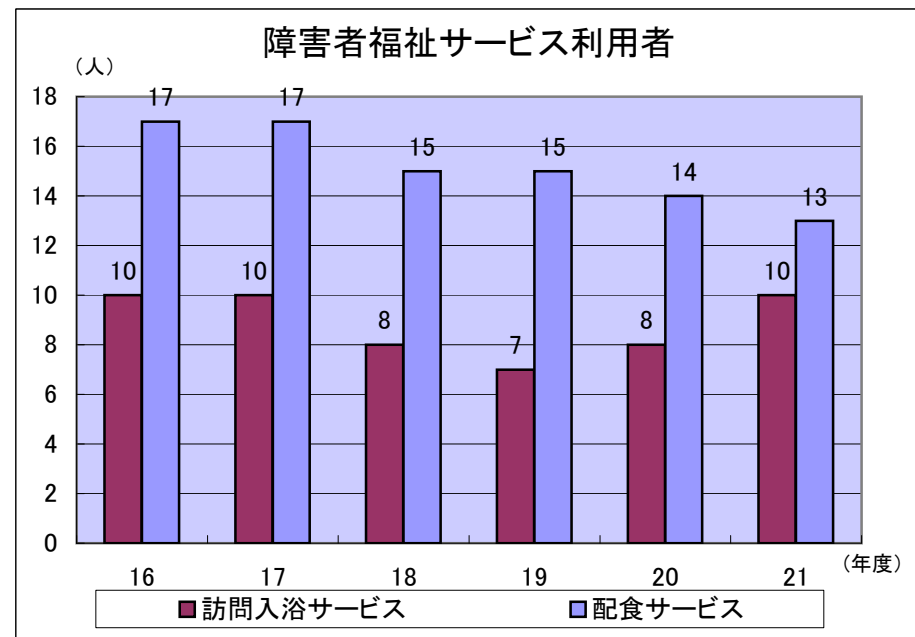
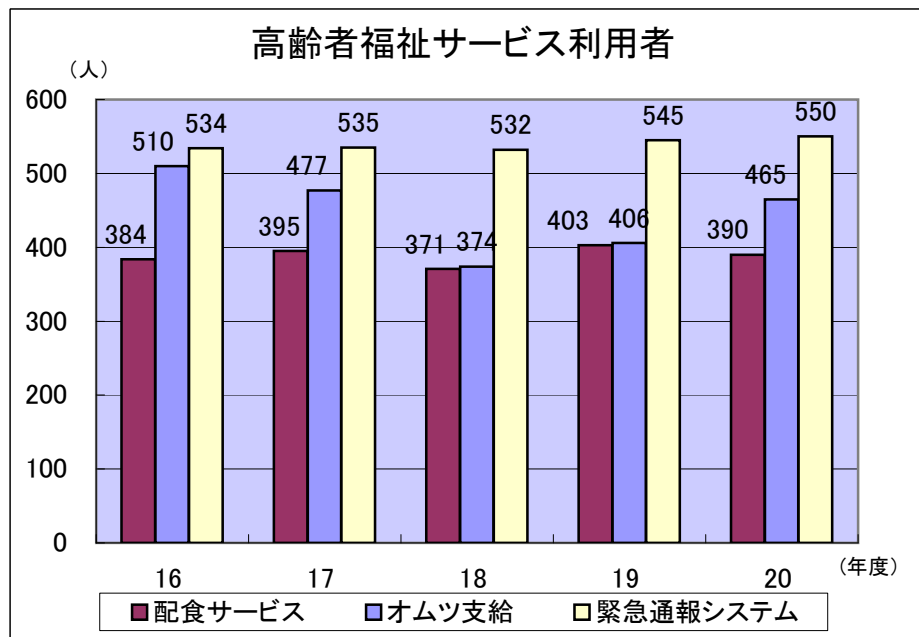


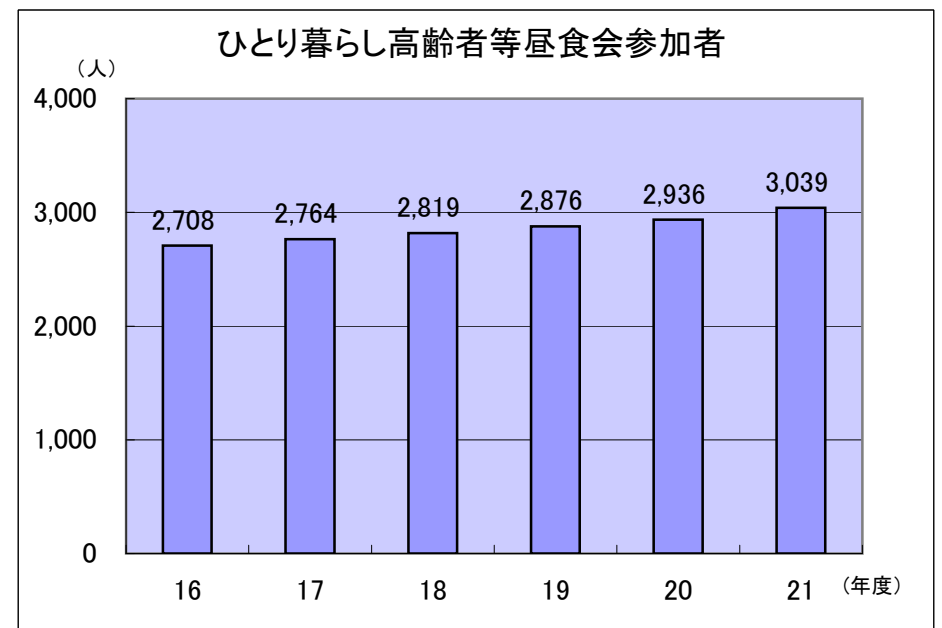
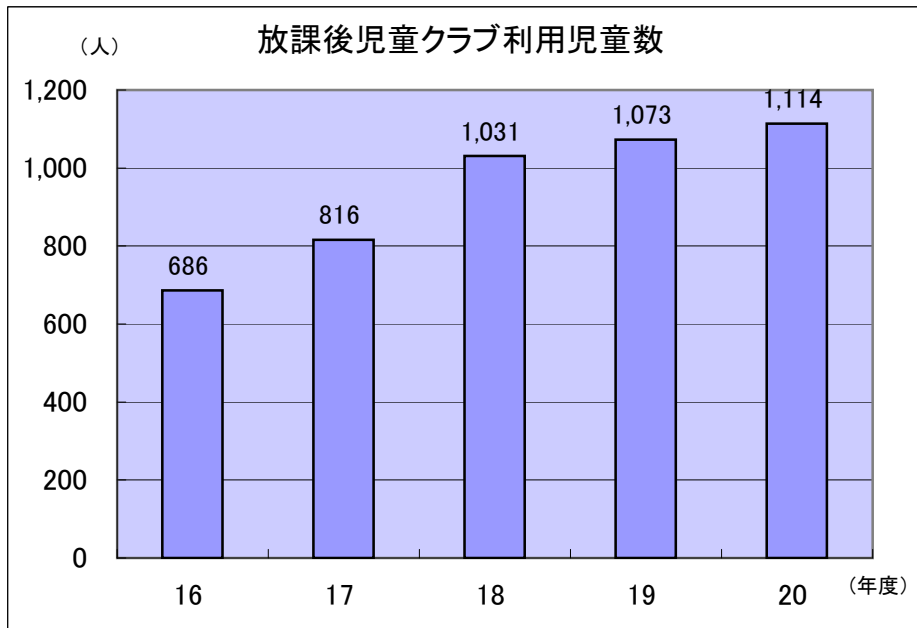
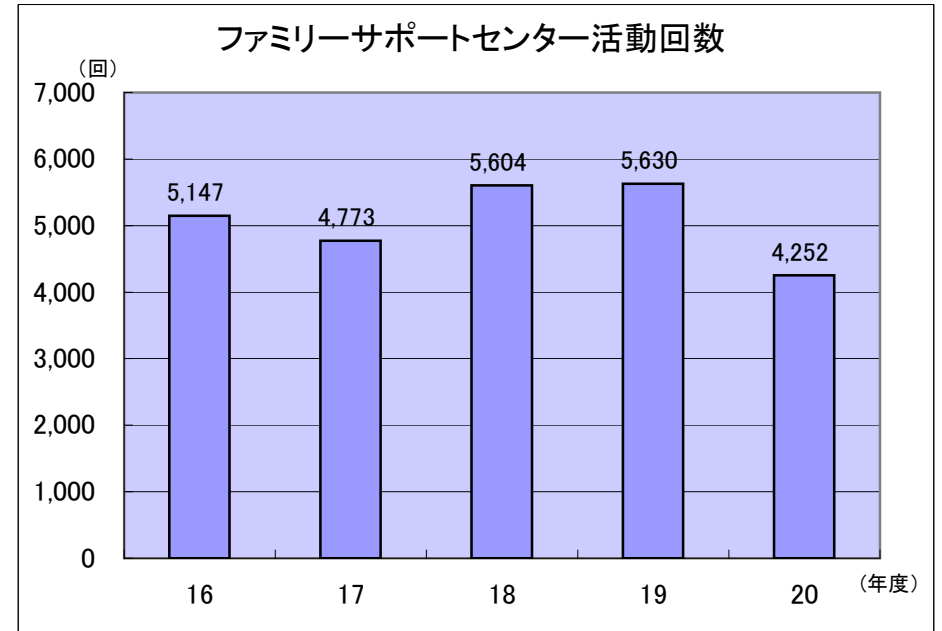
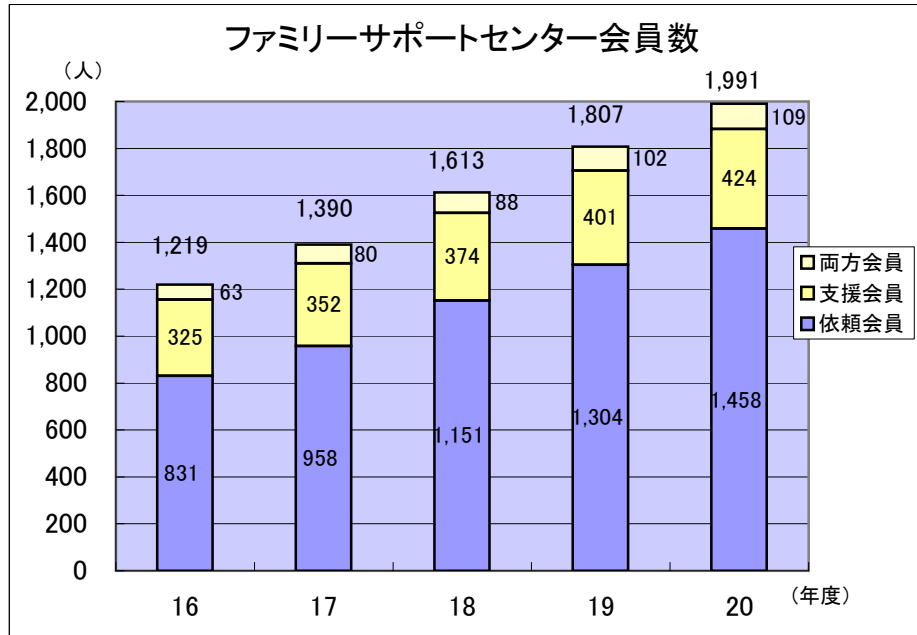




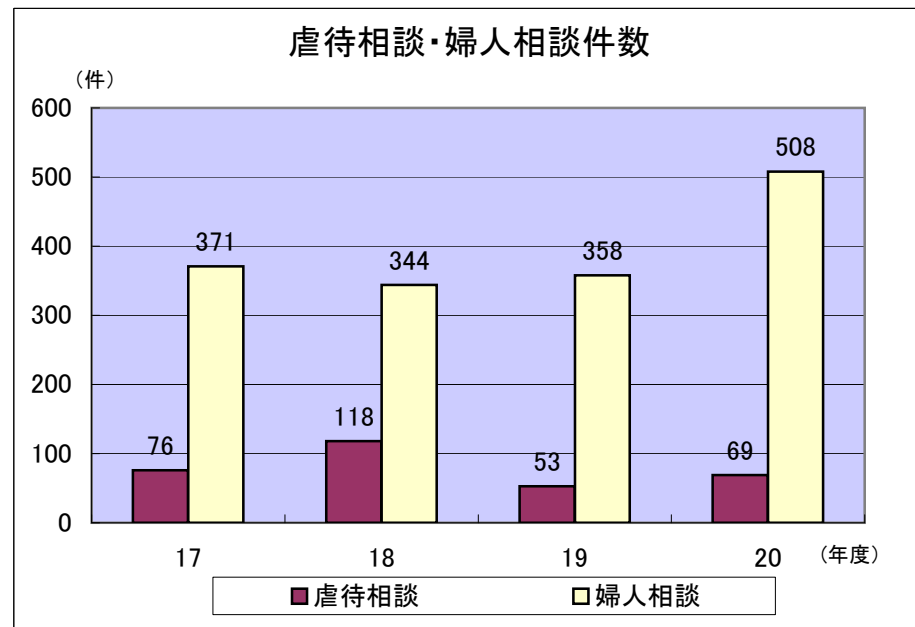
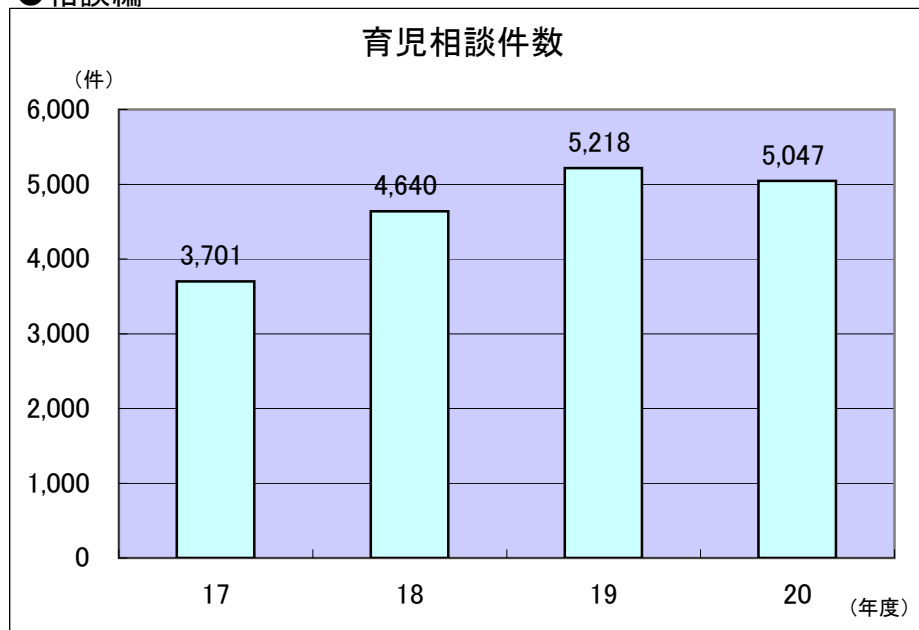
● サービス編







●相談編



●その他

